

取扱説明書

保証書付

ガス暖炉

—暖炉ユニットDANROX320F・320B—



このたびはガス暖炉をお買い上げいただきまして
ありがとうございます。

- ご使用になる前に、この取扱説明書をお読みいただき
正しくご使用ください。
- この取扱説明書の34ページが保証書になっています。
内容をよくご確認のうえ、大切に保存してください。
- 本書を紛失された場合は、お買上げの販売店でお求め
ください。

目 次

1. お使いになる前に

- 安全に正しくお使いいただくために・・・1
- 特に注意していただきたいこと・・・2

2. ガス暖炉の概要と設置

- 機能と特長・・・9
- 各部の名称とはたらき・・・10
- 機器の設置・・・13

3. 快適にお使いいただくためには

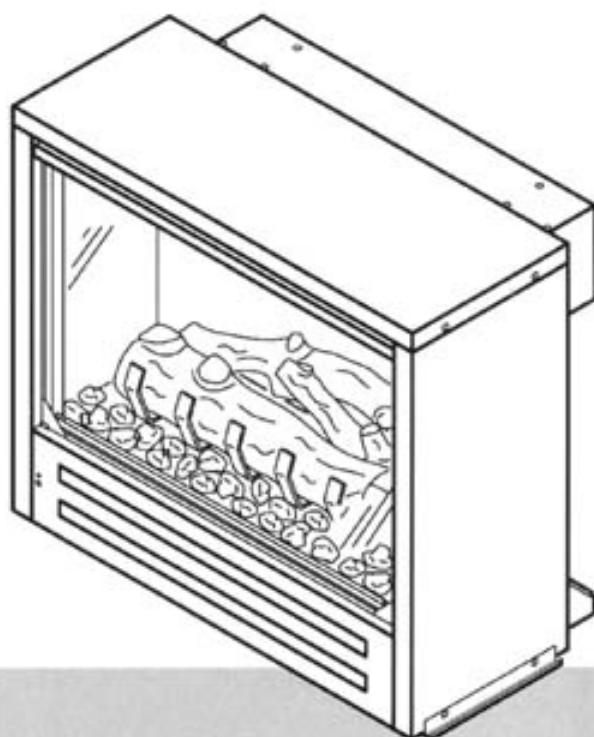
- 操作のしかた・・・16
- 日常の点検とお手入れ・・・23

4. 困った時には

- 故障かな？と思ったら・・・26
- 安全装置が作動したときの処置・・・28
- アフターサービスについて・・・30
- 長時間使用しない場合・・・30

5. 主な仕様

- 仕様・寸法図・・・31
- 保証書・・・34



安全に正しくお使いいただくために

- この取扱説明書では誤った、取扱いによる危害・損害の程度を表示しています。表示の意味は次のようになっています。重要な内容ですので必ず守ってください。

 危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または、火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または、火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解して正しくお使いください。

危険

ガス漏れ時の処置

- ガス漏れに気付いたときはもよりのガス事業者（供給業者）の処置が終るまでの間、絶対に火をつけたり電気器具（換気扇・その他）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差し及び周辺の電話を使用しない。



炎や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります。

- (1) すぐ使用をやめ、(器具栓と)ガス栓を閉じる。

また、メーターのガス栓も閉める。

- (2) 窓や戸を開けガスを外へ出す。

- (3) もよりのガス事業者（供給業者）に連絡する。

使用をやめガス栓を閉じる



もよりのガス事業者（供給業者）に連絡する



特に注意していただきたいこと

警告

使用ガス及び使用電源について

- 機器の銘板に表示してあるガス種(ガスグループ)および電源(電圧・周波数)を確認する。
- 特に転居した場合は必ずガスの種類(電源の種類)が一致しているかどうか確認する。

表示のガス種および電源が一致しないと不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり爆発着火や機器が故障する場合があります。
※わからない場合はお買い上げの販売店またはもよりのガス事業者(供給業者)に連絡する。

※ 銘板の貼付位置は10ページ各部の名称とはたらきを参照して下さい。



ガス種
電源の確認

DU320	
都市ガス用	13A
2.91kW	
◎ 世田谷製作所	
定格電圧	AC100V
定格周波数	50/60Hz
定格消費電力	60W
〇〇-〇〇〇〇〇〇	
株式会社 世田谷製作所	

ガス接続について

DU320の場合(迅速継手による接続)

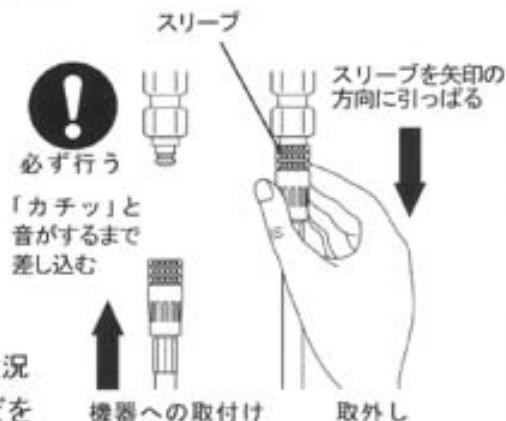
- ガス栓の種類により接続具が異なりますので、接続はお買い上げの販売店に依頼するなどして正しい接続をする。

不具合があるとガス漏れのおそれがあります。

- ガスコードの上に物を載せたり、踏まれたり、狭まれる状況で使用しない。また、ガスコードを継ぎ足したり天井などを通さない。

ガス漏れが生じ火災の原因になります。

- 必ず指定の専用ガスコードを使用する。

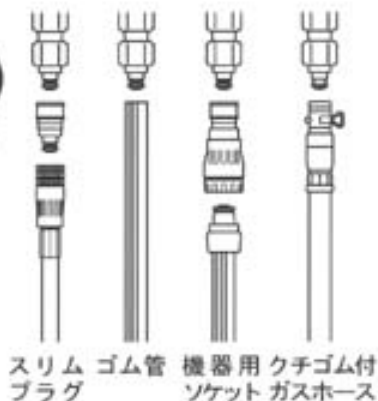


DU320Bの場合

- この機器は本体に接続されている専用の金属可とう管以外では接続しない。また金属可とう管の継ぎ足しでの接続はしない。
- この機器はねじ接続です。接続は配管技能者が行なう必要がありますのでお買い上げの販売店に依頼する。



禁止



換気必要

- 閉めきった部屋で使用する場合1時間に1回1分程度換気する。
- 使用中は部屋の換気口はふさがない。

長時間の使用は空気中の酸素が減少して不完全燃焼による一酸化炭素中毒のおそれがあります。



必ず行う

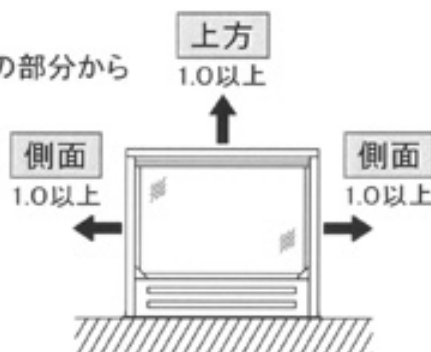


特に注意していただきたいこと

警告

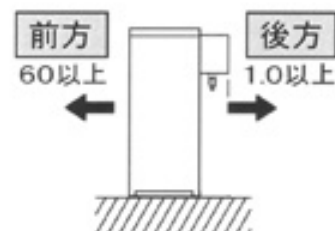
周囲の防火措置

- 可燃性（家具や壁・棚など）の部分から十分離して使用する。



確認

【単位: cm】



火災予防



発火注意

- 機器の上や周囲には燃えやすいものを置かない。
- 可燃物（家具、カーテン、洗濯物等）を機器に近づけない。
火災の原因になります。
- 機器の周囲ではスプレー、ガソリン、ベンジンなど引火のおそれのあるものを使用したりしない。
引火して火災のおそれがあります。
- 擬木の上(燃焼室内)で紙・薪などを燃やさない。
火災や機器の故障の原因になります。
- 温風吹出し口の前方に物を置いたり紙、布、異物などを入れたり、機器の前面下部(エアフィルター部)をふさがない。
温風温度が高くなり火災やじゅうたん・床面の変色やひび割れの原因になります。
- 運転したまま就寝や外出は絶対にしない。
火災の原因になります。



禁止



禁止



スプレー缶厳禁

- 機器の周囲や上、吹き出し口前方でスプレー缶やカセットこんろ用ボンベなどを使用したり、放置しない。
熱で缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。



禁止



低温やけどに注意

- 温風の直接あたる場所で就寝しない。
低温風でも連続的にあたると低温やけどの原因になります。
- 温風を長時間直接体に当てない。
低温やけどや体調悪化や健康障害の原因になります。

※ 特に次のような方が使用する場合は周りの人が注意してあげる必要があります。

- 1) 乳幼児・お年寄り・病人など自分の意思で体を動かさない方
- 2) 疲労の激しい時・お酒や睡眠薬を飲まれた方
- 3) 皮膚や皮膚感覚の弱い方など



禁止



特に注意していただきたいこと



異常時の処置

- 点火しない場合、使用中に異常な燃焼・臭気・異常音、異常な温度を感じた場合または使用途中で消火する場合はただちに使用を中止しガス栓を閉じる。
(つまみのないガス栓の場合、ガス栓から接続具を外す。)
 - ① 故障かなと思ったら(26ページ)に従い点検する。
 - ② ①の処置をしても直らない場合は使用を中止しお買い上げの販売店、またはもよりのガス事業者(供給業者)に連絡する。
- 地震、火災など緊急の場合はただちに使用を中止しガス栓または器具栓を閉じる。
(つまみのないガス栓は、ガス栓から接続具を外す。)



必ず行う



ガス栓を閉じる

分解禁止

- 修理・改造は高度な専門知識が必要です。
お客様ご自身では工具を使用して絶対に分解したり修理・改造はおこなわない。

異常作動して故障や事故の原因となります。



分解禁止



耐熱ガラスについて

- 耐熱ガラスを外したままや、破損した状態では絶対に使用しない。
不完全燃焼による一酸化炭素中毒の原因になります。
- ※ 耐熱ガラスが破損したときは、使用を中止してお買い上げの販売店までご連絡ください。



禁止



擬木について

- 擬木が割れた状態では使用しない。
- 擬木ユニットは分解しない。
- 擬木は決められた組み方以外では使用しない。
- 擬木ユニット以外の他の擬木(他の物)をセットしない。

不完全燃焼による一酸化炭素中毒の原因になります。

- ※ 擬木が破損したときは使用を中止してお買い上げの販売店までご連絡ください。



禁止



特に注意していただきたいこと

警告

電気事故防止

- 電源コードを切断して延長はしない。機器の設置は電源コードがコンセントに届く範囲内とする。感電や火災の原因になります。



禁止

- 電源プラグは根元まで確実に差し込む。差し込みが不完全な場合、感電、発熱による火災の原因になります。



必ず行なう

- 電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く。電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。



必ず行なう

- 傷んだ電源プラグ・緩んだコンセントは使わない。感電・発熱による火災の原因になります。



禁止

- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外で使わない。

たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



ぬれて禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない。感電の原因になります。



禁止

- 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない。傷付けたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、ひっぱったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。



傷んだまま使うと、感電、ショート・火災の原因になります。

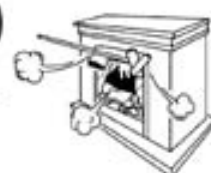
※ 電源コード・電源プラグの修理は、販売店にご相談ください。

特に注意していただきたいこと

⚠ 注意

回転物注意

- 機器の温風吹出口に棒を入れたりふさいだりしない。
ファンが高速で回転するのでけがをするおそれがあります。



使用上の注意

- 暖房運転したまま持ち運ばない。
ガスコードが折れて異常燃焼の原因になったり、ガスコードの接続が不完全になりガス漏れの原因になります。また、やけどのおそれがあります。
- 棚の下など、落下物のおそれのあるところでは使用しない。
落下物によっては火災のおそれがあります。
- 電源プラグの抜き差しによる運転・停止はしない。
機器の過熱のもとになります。
- フィルターを外して運転しない。
機器内部へのほこり詰まりによる故障の原因となります。
- 小さいお子様が遊んだり、いたずらしないように注意する。
思わぬ事故につながるおそれがあります。
- スプレーや化学薬品を使用する場所で使わない。
フロンガスや塩化系溶剤は腐食性ガスの発生により金属がさびたり、健康を害したり、また機器故障の原因となります。



高温注意



接触禁止



やけどに注意

- 機器本体やガス接続口などに乗らない。
けがややけど、機器変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。
- 使用中や使用後しばらくは機器(特に耐熱ガラス)が高温になっているので手を触れない。
やけどのおそれがあります。
- ※ 特に小さなお子様がいるご家庭では注意してください。
- 機器の上に花瓶、水槽などを乗せない。
水がこぼれて消火したり、落下してやけどのおそれがあります。

特に注意していただきたいこと

⚠ 注意

けがに注意

- 温風吹出口や空気吸込口などに指を入れない。
端面などでけがをするおそれがあります。



耐熱ガラスについて

- 耐熱ガラスには物を当てたり強く押したりしないよう十分注意する。
- ※ 特に小さなお子様がいるご家庭では割らない様注意して下さい。
また日常の点検とお手入れ時に十分注意して扱って下さい。
ガラスが割れてけがをするおそれがあります。

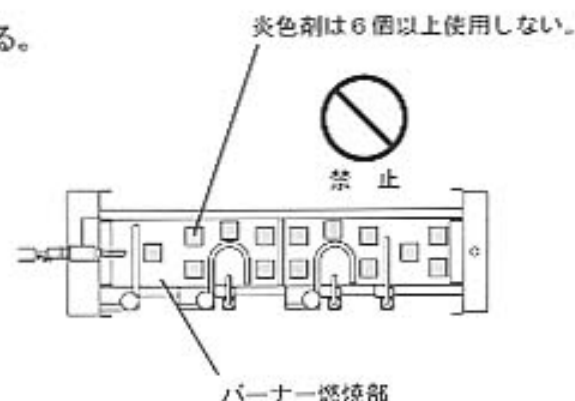


点火消火の確認

- 使用時の点火、使用後の消火を確認する。

炎色剤について

- 一度に使用する炎色剤は6個です。それ以上使用しない。
不完全燃焼の原因になります。
- 炎色剤はこの機器専用品ですので他には使用しない。
- 炎色剤はアルカリ性ですので、バーナー燃焼部にセットするときは
乾いた手で行い、セットが終わったら必ず手を洗う。
- 炎色剤があやまって、目、鼻、口に触れた場合は、速やかに水で洗い流す。
- 万一飲み込んだ場合は、水を飲むなどの処置をし医師に相談する。
- お子様の手のとどかない所に保存する。
- 直射日光をさけ、湿気の少ない涼しい所に保存する。



特に注意していただきたいこと

お願い

家庭用製品

- この製品は家庭用ですので業務用の用途で使用をすると機器の寿命が著しく短くなります。

雷時の注意

- 雷が鳴りはじめたらすみやかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
- ※ 雷がやんだ後は、電源プラグを、コンセントに差込み、電源スイッチをONにしてご使用ください。



シリコンの入ったスプレーについて

- 近くで枝毛コート剤などシリコンの入ったスプレー等を使わないでください。
- 立消え安全装置が故障する原因になります。



乾電池について

- 乾電池の挿入方向を間違えないこと、新しい乾電池と古い乾電池または種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 機器のリモコンには乾電池を使用していますので、廃棄される場合は、乾電池を外してください。
- 火災の原因になります。
- 乾電池の寿命は種類によって異なります。通常1年を目安にしてください。
- 付属の乾電池は工場出荷時に納められたもので自然放電のため寿命が短くなっている場合があります。
- 電池ケースに水などの異物が入ったときは、ふきとってきれいにしてください。
- 接触不良の原因となります。

リモコンについて

- リモコンは小さいお子様がいたずらしないように注意してください。
- リモコンはペット等が乗ったりする所には置かないでください。
- リモコンは小さいお子様のいたずらやペットなどの、思わぬ事故を防止するためロックをかけてください。
- ペット等を置いての外出にはロックをかけてください。
- 火災等思わぬ事故の原因になります。
- リモコンは水のかかる所や直射日光等高温の場所に置かないでください。
- リモコンは分解したり乱暴に扱わないでください。
- 誤作動や故障の原因になります。

機能と特長

炎のインテリアとして、モダンな空間を演出。
ワンタッチで赤い炎がゆらぐガス暖炉です。

リモコン操作

離れたところより操作のできるリモコン式です。

ロック機能付

お子様のいたずらを防止するロック機能付です。

簡単操作

点火・消火は運転スイッチを操作するだけで簡単に行えます。

室温はお好みの温度に

お好みの温度に設定しておく自動的に室温を保ちます。

赤い炎のガス暖炉

炎色剤により暖炉のイメージそのままの赤い炎にします。

記憶機能付

設定温度、タイマー時間を停止後も記憶している記憶機能付です。

おき火ランプ付

おき火が燃えているふんい気をつくるおき火ランプ装置付です。

お掃除の時期を知らせます

エアフィルターの目詰まり時には消火して、お掃除の時期をお知らせします。

温風暖房

ファンにより温風吹出し口から温風を出しますので、お部屋を足元から暖めます。

安全装置付

立消え安全装置を始め過熱防止装置などの安全装置が万一のときガスを止めます。

タイマー機能付

暖かいお部屋でお目覚め、タイマー機能付です。

切タイマー機能付

消しわすれがない様にあらかじめ運転時間を設定します。

各部の名称とはたらき

■ 機器本体

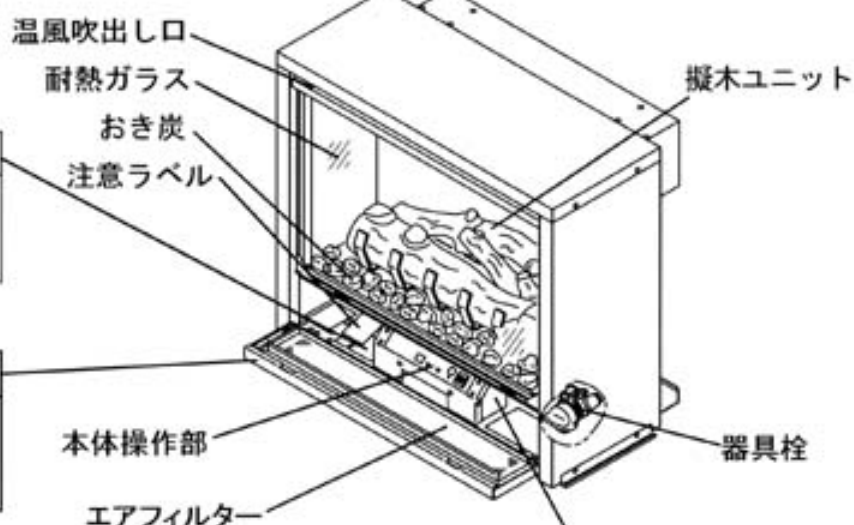
● 正面

銘板
型式名、ガス種、電源を表示してあります。

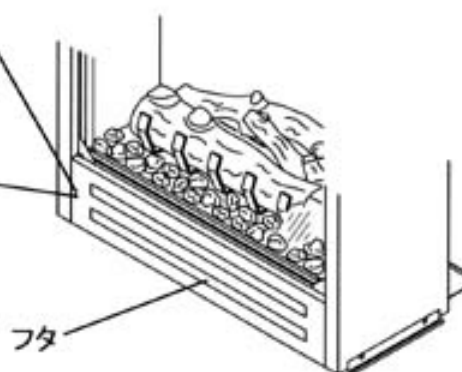
フタ(空気吸込口)
燃焼部と温風空気の取り入れ口です。

タイマーランプ	異常表示ランプ
タイマーのセット「緑」点灯、切タイマーの消火「緑」点滅、異常発生時「赤」点滅でお知らせします。	

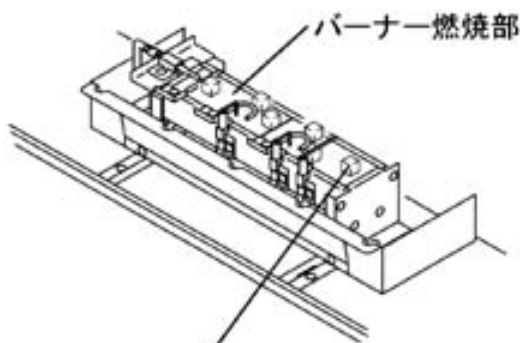
赤外線受信部
リモコンからの操作指示を受信します。



おき火ランプ装置
おき火を赤く光らせます。

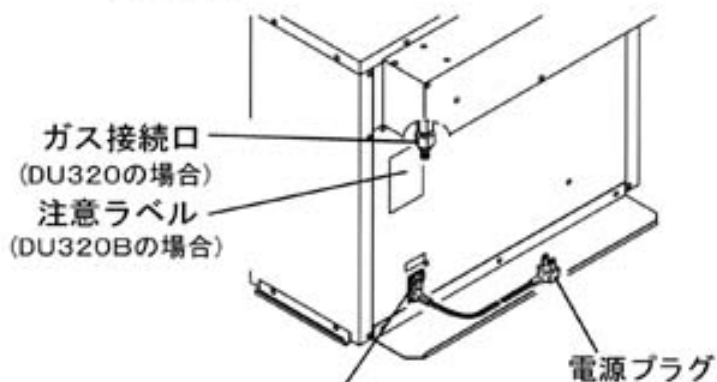


● バーナー部



炎色剤
ガスの炎を赤くします。

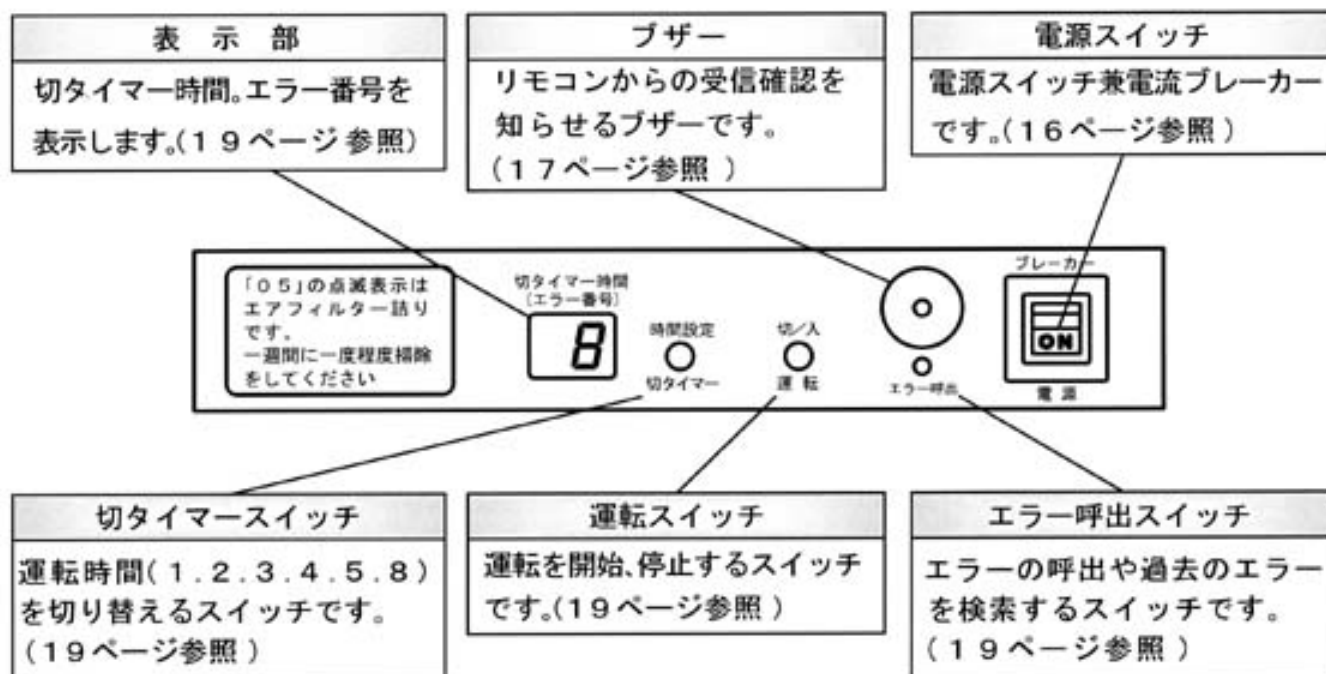
● 背面



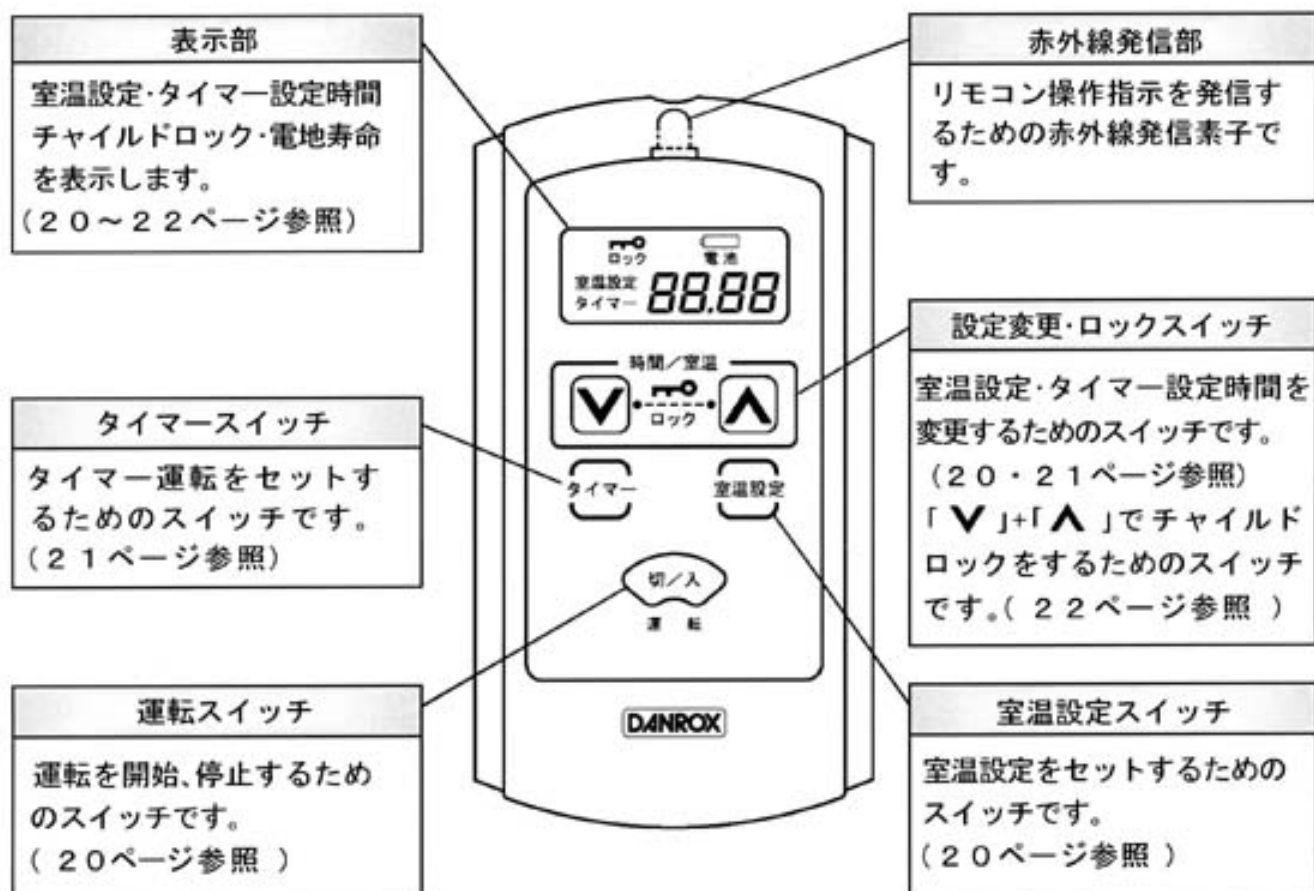
換気扇出力コンセント
換気扇出力コンセントです。

各部の名称とはたらき

■ 本体操作部

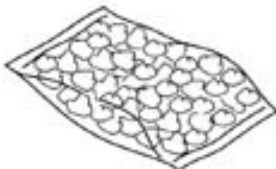


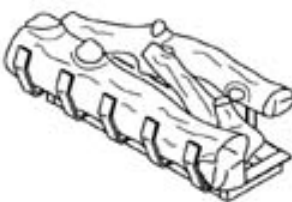
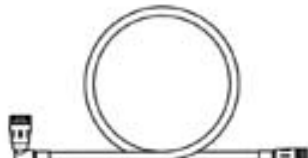
■ リモコン

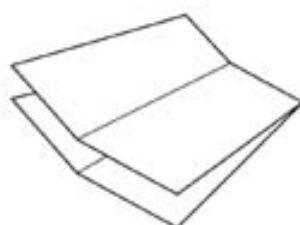


各部の名称とはたらき

■ 付属品

リモコン(15ページ参照)	炎色剤セット(14ページ参照)	おき炭(14ページ参照)
	ガスの炎を赤くします。 炎色剤・・・6個(1袋) 	おき炭の役目をします。 

擬木ユニット(14ページ参照)	耐熱ガラス(15ページ参照)	ガスコード(14ページ参照)
		迅速継手付強化型小口径ガスホース(長さ1m)  (DU320のみ同梱)

乾電池(15ページ参照)	取扱説明書(保証書付)	設置工事説明書
リモコンの電池です。 単四形アルカリ乾電池・・・2本 		 (DU320Bのみ同梱)

機器の設置

特に注意していただきたいことも良くお読みのうえ
水平で安全な場所を決め設置してください。

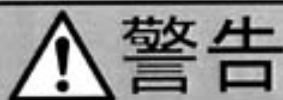
※ DU320Bの場合はお買い上げの販売店に依頼してください。

■ 設置前の準備と確認

- 各部のあて紙や梱包材を取り除き、付属品(12ページ)を確認してください。

■ 設置場所について

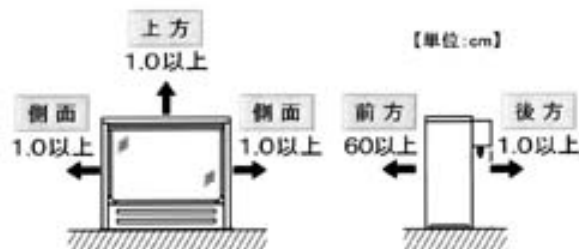
1. 防火措置



警告

既存の暖炉やマントルピース内に機器を設置するときや、家具などの可燃物から次のような離隔距離をとってください。

- 機器の上方、側方 10mm以上離す。
- 機器の後方 10mm以上離す。
- 機器の前方 600mm以上離す。



2. 設置場所



注意

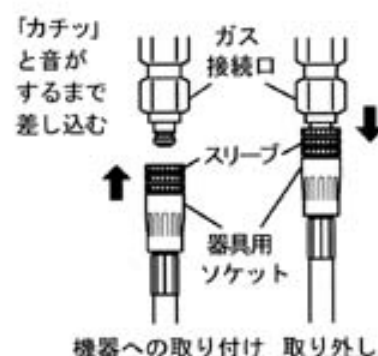
- ドアの近くに設置しない。
機器の転倒や、やけどのおそれがあります。
- 毛足の長いじゅうたんの上に設置する場合は、機器の重みで沈んで手足に直接温風があたらないように、機器の下に板などを敷いて使用する。
じかにじゅうたんの上に設置するとじゅうたんが変色する場合があります。
- 機器は水平な所に設置する。段差のある床面に設置しない。
転倒するおそれがあります。
- 機器の周囲には、照明器具など樹脂製品は置かない。
照明器具のかさなど変形・変色することがあります。
- 電気カーペット・温水マットの上には設置しない。
重みで電気カーペット、温水マットの故障の原因になります。
- 温室・動植物の飼育室など、特殊な場所には設置しない。
植物が枯れたり、動物が死亡することがあります。
- 機器の上に水槽などを設置しない。
水がかかると漏電のおそれがあります。
- 温風吹出口の前にギャラリ(格子)を取付けない。
不完全燃焼や火災の原因となります。

機器の設置

■ ガス・電気の接続方法

1. ガス接続 (DU320)

- 機器ガス接続口とガスコード両端のキャップを外します。
- ガスコードの器具用ソケットを機器のガス接続口へ、ガス栓用ソケットをガス栓へ、それぞれ「カチッ」と音がするまで差し込みます。
- ガスコードを取り外す時は、ソケットのスリーブを下に引きおろすと外れます。
- ガスコンセント接続について(DU320)



1. 取り付ける。



フタの右端を押し、まずフタを開けます。ガスコードのガス栓用ソケット側をガスコンセントに「カチッ」と音がするまで差し込みます。

2. 取り外す



ソケットを外すときは右側にあるフタを押します。

※ DU320Bの場合は設置工事説明書を参照ください。

2. 電源接続

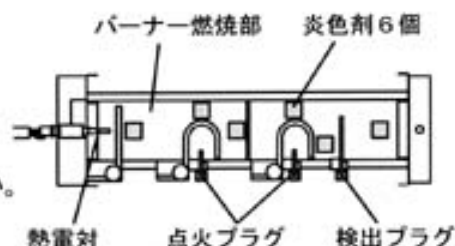
- 電源スイッチが「OFF」になっていることを確認して、電源プラグをコンセントに確実に差し込みます。

■ 付属品のセット

1. 炎色剤のセット

- ケースより炎色剤の袋(6個入)を取り出します。
- 右図のように炎色剤を6個バーナー燃焼部に置いてください。

※ 炎色剤が検出プラグに触れないように注意してください。
※ 7ページ炎色剤についての注意事項を合わせて参照してください。



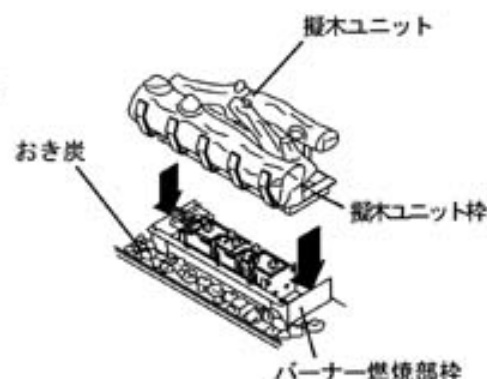
2. おき炭のセット

- バーナー燃焼部枠の周りにおき炭を敷きつめます。

※ セットする擬木ユニットが浮かびあがらないように注意してください。

3. 擬木ユニットのセット

- 擬木ユニット枠をバーナー燃焼部枠の内側にはめ込んでください。

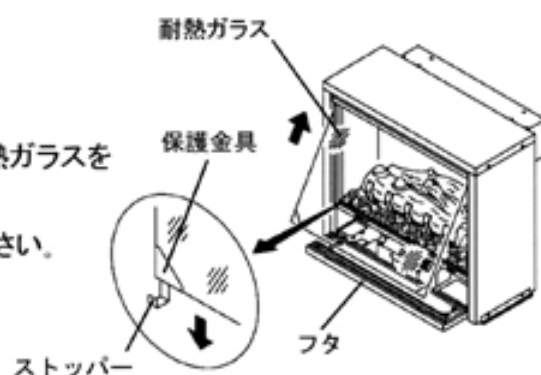


機器の設置

■ 付属品のセット

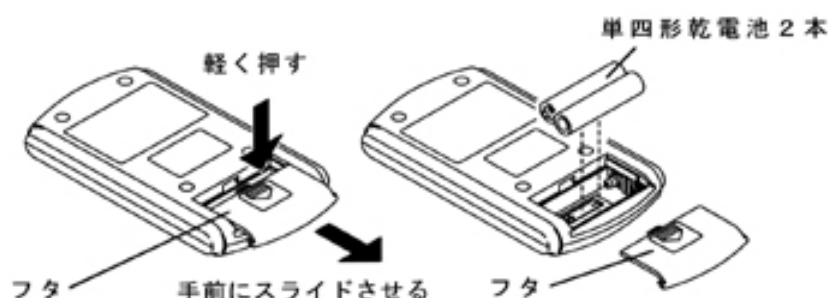
4. 耐熱ガラスのセット

- フタを手前に引き、開けます。
- 耐熱ガラスの保護金具を下にし、機器窓枠上部に耐熱ガラスを下から斜めに差し込んでください。
- 耐熱ガラスの保護金具をストッパーにはめ込んでください。
- フタを閉めます。



5. リモコンの電池のセット

- リモコン裏側にあるフタの「電池交換」矢印の部分轻轻一押し、手前にスライドさせてフタを外します。
- 単四形乾電池2本を表示にしたがい、セットします。
- フタをもとに戻します。

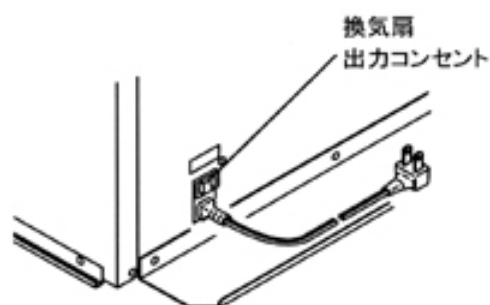


極性を間違えないこと

■ 換気扇出力コンセント

1. 機器の換気扇出力コンセントに換気扇を接続する。

- 機器使用時のみ換気扇が回転します。
- 換気扇はAC100V50Hz/60Hzで消費電流1A以下のものを使用してください。
- 換気扇は本体にスイッチのないものを選んでください。



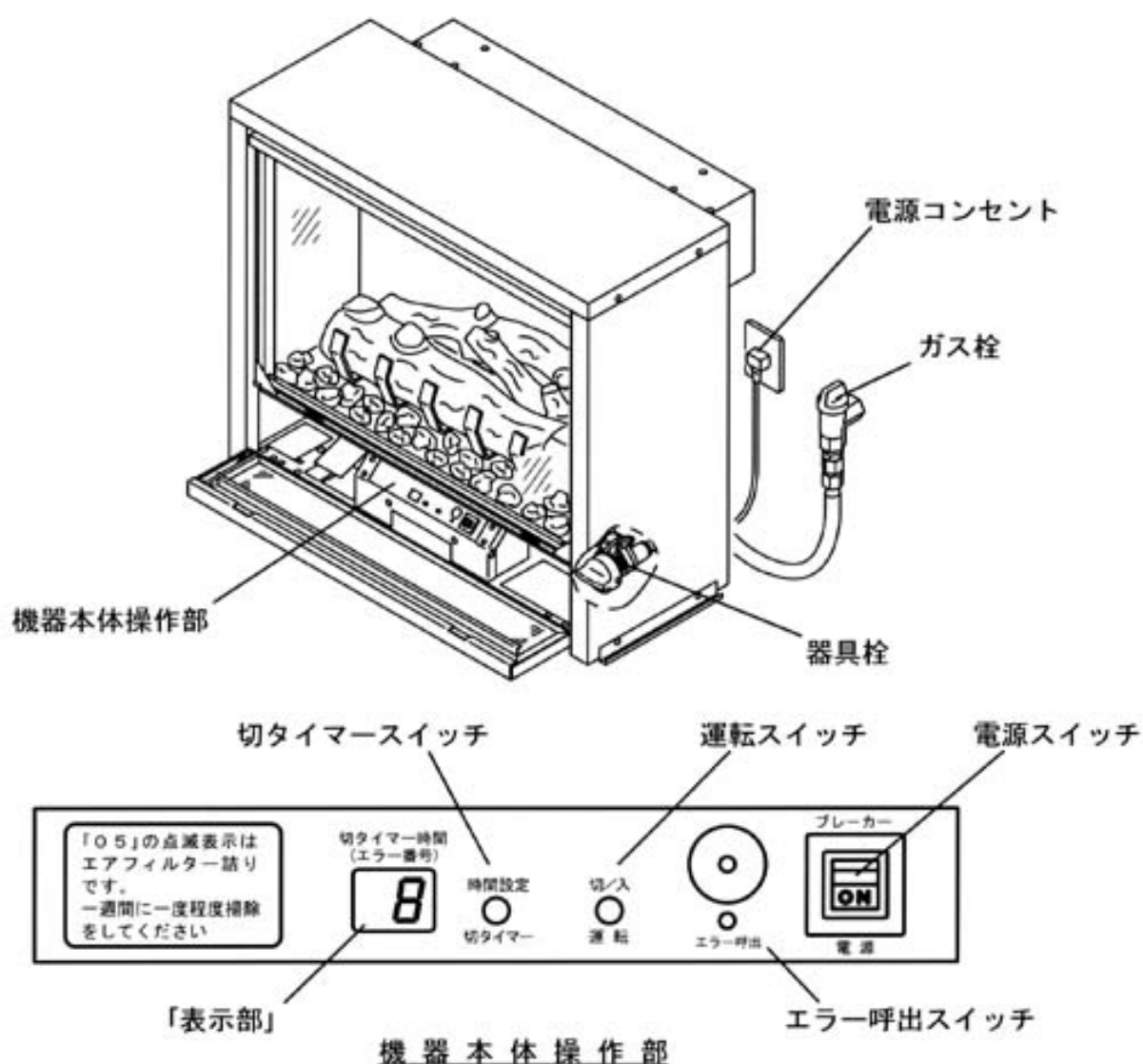
操作のしかた

ガス暖炉の使い方です。

お使いになるときは「特に注意していただきたいこと」もあわせてお読みください。

■ 初めてお使いになるときは、まず・・・

1. 「炎色剤」「おき炭」「擬木ユニット」「耐熱ガラス」が機器に正しくセットされているか確認してください。
(13～15ページの「機器の設置」、23～25ページの「日常の点検とお手入れ」を参照してください。)
2. フタを開けます。(フタは手前に引くと開きます。)
3. 電源スイッチが「OFF」になっていることを確認のうえ、機器のガス栓を全開にします。
(但し、ガス栓が開閉ツマミの無い「ガスコンセント」の場合は、ソケットを「ガスコンセント」へ取り付けると自動的に開栓します。)
4. 機器本体の器具栓を全開にします。
5. 電源スイッチを「ON」にします。「表示部」に切タイマー設定時間が表示されます。
6. フタを閉めます。
7. リモコンに電池をセットします。



操作のしかた

■ 操作について

- この機器は本体での操作、リモコンでの操作ができます。それぞれ異なった操作機能を持っていますのでよくご理解してご使用ください。

1. 機器本体の操作

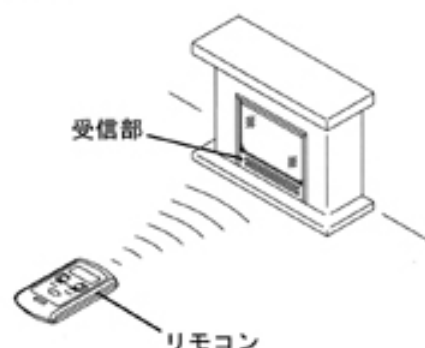
- 電源の「ON・OFF」、点火、消火の操作、切りタイマーの時間変更
エラーコードの呼び出しができます。

2. リモコンの操作

- 点火・消火の操作、室温の温度設定、タイマーのセット、
タイマーセット中の残り時間の表示、チャイルドロックが
できます。また電池寿命時の表示もします。

3. リモコン操作時のお願い

- リモコンの送信部を機器本体の受信部に向けて操作します。
- 機器本体では受信確認をブザー音で知らせます。
ブザーが鳴らない場合は再操作してください。



お願い

点火について

- 初めてご使用になるときや、長期間ご使用にならなかったときは、点火操作をしても配管内の空気のため1回の操作で点火しない場合があります。その場合は、点火操作を数回繰り返してください。
- 初めてご使用になる場合、温風吹き出し口から煙が出たり、臭いがすることがあります。これは機器内部に付着した油や耐熱塗料などが焼けるためで、まもなくなくなりますのでお部屋の換気を行ないながら、そのままご使用ください。
- 点火直後に耐熱ガラスがくもる場合がありますが、しばらくすると消えますのでそのままご使用ください。

消火について

- 消火後、対流ファンが回転しているときは電源スイッチを切ったり、電源プラグを抜いたりしないでください。
- 使用中、電源スイッチを切ったり、電源プラグを抜いたり、ガス栓を閉めたりして消火しないでください。

リモコンのタイマー運転について

- リモコン操作でタイマーがセット(タイマーランプ「緑」点灯)されているときに機器本体の運転スイッチで点火すると、機器本体のタイマーセットは解除(タイマーランプ「緑」消灯)されます。リモコンのタイマーセットは解除されません。タイマー時間が終了すると自動的に解除されますのでそのまま放置するか22ページの「タイマーの解除のしかた」でタイマーセットを解除してください。
- 機器本体の操作でタイマーセットが解除(タイマーランプ「緑」消灯)された場合は、リモコンのタイマーセットを解除しなくとも点火しません。

操作のしかた

お願い

リモコンについて

- 電池を交換すると、リモコンの記憶は初期設定値に戻る為、機器本体の記憶と異なる場合がありますので再設定してください。
 - タイマー運転のセット、室温設定の変更はリモコンでしか操作出来ませんので紛失しないよう十分注意してください。
- ※ 万一リモコンを紛失した場合はお買い上げの販売店、またはもよりのガス事業者(供給業者)でお求め下さい。

■ 切タイマーについて

- この機器は一定期間運転(点火)すると自動的に消火する切タイマー機能を持っています。
 - ・ 設定時間・・・1・2・3・4・5・8時間の6通りで、初期設定値は「8」時間です。
 - ・ 作動・・・運転中に消火する3分前よりブザーが1分毎に3回鳴って、消火の予告をし消火します。
 - ・ 作動表示・・・消火すると、タイマーランプ「緑」が点滅し、切タイマー時間表示が「UP」点滅に切り変わります。
- 故障ではありません。タイマー作動のお知らせ表示です。

解除のしかた

1. 運転スイッチ(本体操作又はリモコン)を押します。
 - タイマーランプ「緑」が消灯し、エラー「UP」の点滅表示が切タイマー時間表示に戻ります。
 - 再運転操作にそなえて待機します。

■ 停電について

- 運転中に停電すると復電時に停電したことのお知らせをします。
 - ・ 停電・・・停電中は使用できません。
 - ・ 作動表示・・・復電時(再通電)すると異常ランプ「赤」が点滅し、切タイマー時間表示がエラー「00」点滅表示に切り変わります。
- 故障ではありません。停電したことのお知らせ表示です。

解除のしかた

1. 運転スイッチ(本体操作又はリモコン)を押します。
 - 異常表示ランプ「赤」が消灯し、「00」の点滅表示が切タイマー時間表示に戻ります。
- ※ 停電後使用するときは安全装置が作動して点火しない場合があります。そのときは機器が冷えるのをまって点火操作を行なってください。

⚠ 注意

- 本体操作で消火する場合はフタ、操作部以外は触らない。
特に耐熱ガラスの上部や温風吹き出し口は高温になっていますのでさわらない。
- 使用中停電した場合は、対流ファンが止まるため、耐熱ガラスの上部や温風吹き出し口は高温になっていますので機器が冷めるまでさわらない。
やけどの原因になります。

操作のしかた

機器本体での操作

- 機器本体では、電源の「ON・OFF」、点火・消火の操作、切タイマーの時間変更、エラーコードの呼出ができます。

■ 点火のしかた

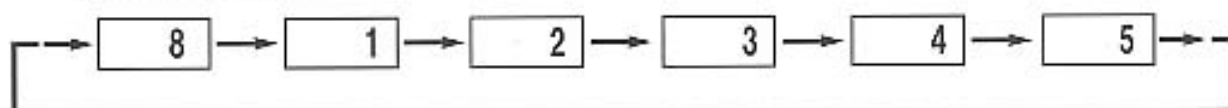
1. 運転スイッチを押します。
- おき火ランプがつきおき火が赤く光り、スパーク音がして点火します。

■ 消火のしかた

1. 運転スイッチを押します。
- おき火ランプが消え、消火します。
 - 対流ファンは消火後、機器内の温度を下げるため数分間回転し続けて自動的に停止します。

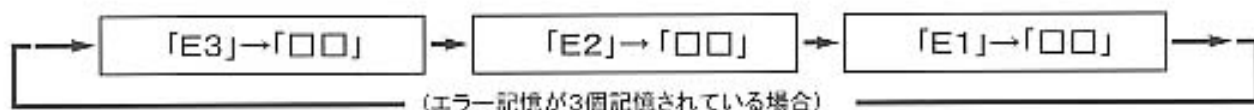
■ 切タイマー時間変更のしかた

- 初期設定値は 8 時間で「8」を表示します。その後は設定変更時間を表示します。
 - 設定時間の変更は点火前におこなってください。運転中(燃焼中)は変更できません。
- ※ 運転中は変更しようとしても、表示が切換わずブザーが鳴り、変更できません。
1. 切タイマースイッチを押します。
- スイッチを押すごとに設定時間がスクロールします。お好みに合わせて切りタイマー時間を設定します。



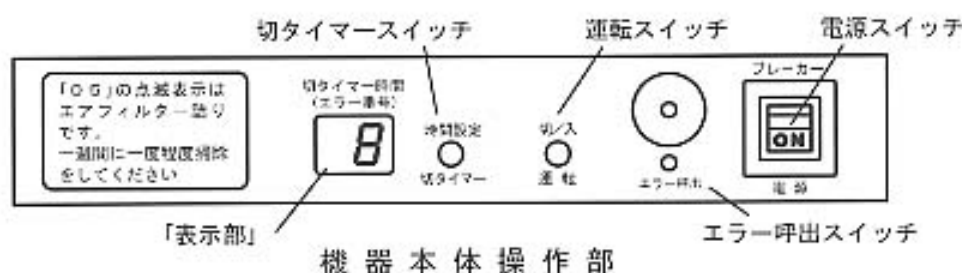
■ エラー番号の呼出ししかた

- 運転停止中に、先の細い棒で操作してください。
1. エラー呼出スイッチを押します。
- スイッチを押すと「表示部」の切タイマー時間がエラー表示に切り換わります。
 - スイッチを押し続けると初めに最新エラー、前回のエラー、前々回のエラーと切り換わります。



「E 3」はエラー発生順番 「□□」はエラー番号 「E -」はエラーが発生していない

- エラーの記憶は9個、それ以上のエラーは古いエラーを削除しスライド記憶します。
- エラー番号については28ページの「安全装置が作動したときの処置」を参照して下さい。
- スイッチを離すと数秒でエラー表示は切タイマー時間表示に戻ります。



操作のしかた

リモコンでの操作

- リモコンでは点火・消火の操作、室温の温度設定、タイマーのセット、タイマーセット中の残り時間の表示、チャイルドロックができます。また、電池寿命時の表示をします。
- リモコンの送信部を機器本体の受信部に向けて操作します。
- 機器本体では受信確認をブザー音で知らせます。ブザーが鳴らない場合は受信していませんので再操作してください。
- リモコン本体は前回設定した「タイマー時間」「室温設定」を記憶しています。
- リモコン表示部の表示「タイマー」「室温設定」「ロック」「電池」は操作終了後約5秒で消えます。

■ 点火のしかた

1. 運転スイッチを押します。

- リモコンの表示部に「室温設定」「□□」を表示します。
- 機器本体より受信確認のブザーが鳴ります。
- おき火が赤く光り、スパーク音がして点火します。

■ 消火のしかた

1. 運転スイッチを押します。

- リモコンの表示部に「室温設定」「□□」を表示します。
- 機器本体より受信確認のブザーが鳴り、おき火ランプが消え、消火します。
- 対流ファンは消火後、機器内の温度を下げるため数分間回転し続けて、自動的に停止します。



■ 室温調整のしかた

1. 「室温のセット」…室温設定スイッチを押します。

- 前回の室温設定を送信し、リモコンの表示部に「室温設定」「□□」が表示され、機器本体では受信確認のブザーが鳴ります。
- 初めて運転するときは、室温設定が22℃に設定されています。

2. 「設定温度変更」…表示呼出中(約5秒間)に「V」または「A」スイッチを押します。

- 「室温設定」の表示が点滅表示に変わり変更中であることを知らせます。
- 「A」スイッチは設定温度を上げるときに、「V」は下げるときに押します。
- 室温設定は「Lo」(連続して弱燃焼) ⇄ 「18」 ⇄ 「20」 ⇄ 「22」 ⇄ 「24」 ⇄ 「26」 ⇄ 「Hi」(連続して強燃焼)の7段階の範囲でセットできます。
- 室温設定を変更しても「決定・送信」操作をしてない場合は、前回室温設定の記憶が優先します。

3. 「決定・送信」…変更室温表示中に室温設定スイッチを押します。

- 「室温設定」の点滅表示が表示に戻り、室温を決定し記憶して送信します。
- 機器本体のブザーが鳴ることを確認してください。鳴らない場合は再度、室温設定スイッチを押してください。

操作のしかた

リモコンでの操作

■ タイマー運転のしかた

1. 「タイマーのセット」・・・タイマースイッチを押します。
 - 前回の設定時間が送信され、リモコンの表示部に「タイマー」「□.□□」が表示され、機器本体では受信確認のブザーが鳴りタイマーランプ「緑」が点灯します。
 - 初めて運転するときは、タイマー時間は「8.00」にセットされています。
2. 「時間変更」・・・表示呼出中(約5秒)に「▲」または「▼」スイッチを押します。
 - 「タイマー」の表示が点滅表示に変わり、変更中であることを知らせます。
 - 「▲」スイッチはタイマー時間を長くするときに、「▼」スイッチは短くするときに押します。
 - タイマー時間は15分から12時間までセットでき、1回「▲または▼」操作で15分間隔でセットできます。
 - 「▲または▼」スイッチを1秒以上押し続けると15分毎に連続移行します。



(例) 現在の時刻 [夜]午後10:45
運転開始時間 [朝]午前 7:00
この間は8時間15分なのでタイマーは「8.15」に合わせます。

- タイマー時間を変更しても「決定・送信」操作しない場合は前回設定タイマー時間の記憶が優先します。
3. 「決定・送信」・・・変更時間表示中にタイマースイッチを押します。
 - 「タイマー」の点滅表示が表示にもどり、タイマー時間を決定し記憶して送信します。
 - 機器本体のブザーが鳴ることを確認してください。鳴らない場合は再度タイマースイッチを押してください。

- タイマー運転で点火した場合は1時間で自動的に消火します。
- 消火する3分間よりブザーが1分毎に3回鳴って消火の予告をします。
- タイマー運転の場合、室温設定は「Hi」設定でも自動的に「26」設定で運転します。

■ タイマー運転待機中の残り時間の呼出ししかた

1. タイマースイッチを押します。
 - 待機中の残り時間が送信され、リモコン表示部に「タイマー」「□.□□」が表示され、機器本体では受信確認のブザーが鳴ります。但し、残り時間が5分以下の場合は送信されずブザーも鳴りません。
 - 残り時間表示中に「タイマー運転のしかた2・3」で時間変更ができます。但し残り時間が5分以下の場合は変更できません。

操作のしかた

リモコンでの操作

■ タイマーセットの解除のしかた

1. 運転スイッチを押します。

- リモコンの表示部に「設定温度」「□□」を表示します。
- 機器本体のブザーが鳴り、タイマーランプ「緑」が消灯し、タイマー運転が解除されます。
- タイマー運転待機中の場合は点火、タイマー運転燃焼中の場合は消火します。

■ 電池切れ表示

- 電池の交換時期を迎えると、リモコン操作時に、「電池マーク」の点滅表示でお知らせします。すみやかに新しい電池に交換してください。
- リモコン操作時「表示部」に何の表示もでない場合は電池切れです。電池を交換してください。
- 「電池マーク」の表示がでなくても機器本体に、リモコンを近づけないと操作できない場合は電池を交換してください。
- 「電池マーク」の表示は約5秒で消えます。



■ チャイルドロックのしかた (リモコン操作のみ)

1. 「ロック」・・・「A・V」スイッチを同時に3秒間押し続けます。

- 「ロックマーク」が表示されロックします。
- 「ロックマーク」は5秒間表示され消えます。
- ロック中はリモコンの操作時に「ロックマーク」が再表示がされます。

※ 「タイマー」「室温設定」表示中はロックできません。

表示が消えてからロックを操作してください。

2. 「ロック解除」・・・「A・V」スイッチを同時に3秒間押し続けます。

- 再表示された「ロックマーク」が消えロックが解除されます。

- 燃焼中にロックをセットしたときは、消火以外の操作ができなくなります。
- 消火中にロックをセットしたときは、リモコンのすべてのスイッチ操作ができなくなります。
- ロックマークが表示される場合は運転できません。ロックを解除してから運転操作してください。

日常の点検とお手入れ

安全にお使いいただくために、点検とお手入れは定期的に行ってください。

- 故障または破損したと思われる場合は、使用しないで買い上げになった販売店、またはもよりのガス事業者（供給業者）にご相談ください。お客様ご自身での修理は絶対にしないでください。

⚠ 注意

- 故障または破損したと思われるときは、使用しない。
- 故障したときは買い上げになった販売店またはもよりのガス事業者（供給業者）に相談する。お客様ご自身での修理は絶対にしない。
- 点検・お手入れの際には必ずガス栓を閉じ、（電源プラグを抜き）機器が冷えてから行う。
- お手入れが必要なところ以外は絶対に分解しない。
- お手入れの際、まわりの部品で指先などけがをしないよう十分注意する。

■ 点検のポイント

- ガスコードは折れたり、ねじれたりせず正しく接続されていますか？
- 「おき炭」「炎色剤」「擬木ユニット」「耐熱ガラス」が機器に正しくセットされていますか？
- 機器のまわりや、温風吹き出し口の近くに燃えやすいものはありますか？
- エアフィルターにほこりなどがたまっていますか？
- 温風吹き出し口、空気吸入口が異物などでふさがれていますか？
- 電源コードが傷ついていますか？

■ お手入れ

エアフィルターのお手入れ

エアフィルターにほこりがたまると、運転を停止することがあります。

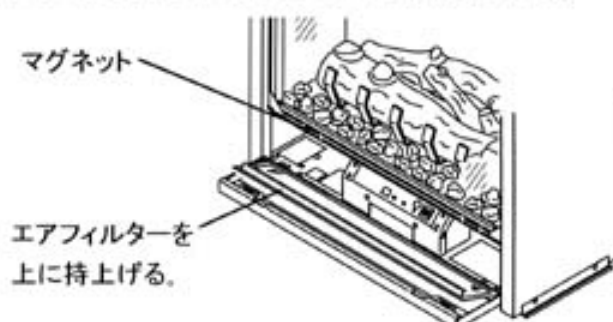
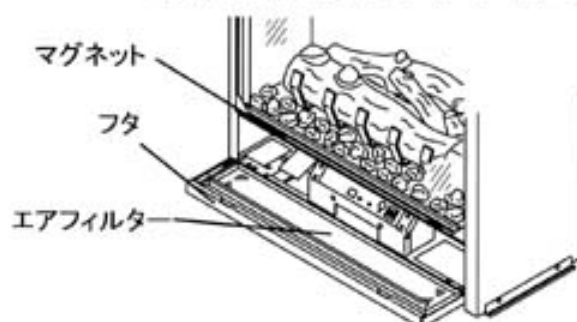
1週間に1回を目安に清掃してください。

- 停止すると、異常表示ランプ（赤）が点滅し、エラー「05」が点滅表示されます。

1. フタを手前に引きマグネットより外して、フタを開けます。
2. フタよりエアフィルターを上を持ち上げてマグネットより外し取り出します。
3. エアフィルターの表・裏の両面共よく掃除機などで、清掃します。

油などで特に汚れたときは台所用洗剤で洗い、水気を取って乾燥させてください。

4. 清掃が終わったら、エアフィルターをフタにもとどおり取り付けフタを閉めます。



日常の点検とお手入れ

温風吹出し口のお手入れ

- 1ヶ月に1回以上温風吹出し口のほこりなどを掃除機などで、清掃します。

外装・耐熱ガラスのお手入れ

- 外装はやわらかい布をぬるま湯にひたし、よくしぼってからふきます。
- 耐熱ガラスの内側が白く汚れたときは、耐熱ガラスを外し石けんや磨き粉などで洗います。
(長時間使用しますと、耐熱ガラスの内側が白くなります。)

※ お手入れの際は、機器本体及び耐熱ガラスが冷めてから行なってください。

⚠ 注意

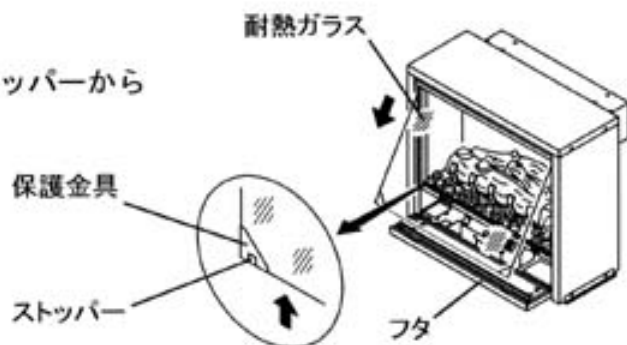
- 外装のお手入れにはベンジン・シンナーなどの揮発性のものは絶対に使用しない。
塗装を傷め変色の原因になります。
- 耐熱ガラスは割れ物です、取扱いには十分注意する。

内装のお手入れ

- 擬木・バーナー燃焼部などに、ほこりや白い粉がたまったときは、掃除機などでよく掃除します。
- 内装のお手入れ終了後は、必ず擬木ユニット、耐熱ガラスを正しくセットしてください。

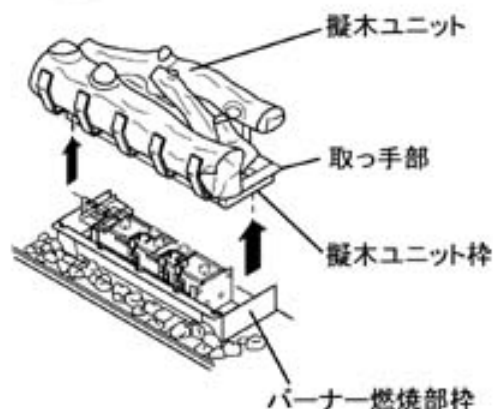
1. 耐熱ガラスの外しかた

- フタを開けガラスを上にも少し持上げストッパーから保護金具を外し、下側へ引き抜きます。



2. 擬木ユニットの外しかた

- 擬木ユニット枠の取っ手部を左右持ち上げて外します。



日常の点検とお手入れ

■ 炎色剤の交換

- 使用中に炎の赤色がうすくなったときや、暖房シーズン初めには炎色剤を新品に交換してください。
- 炎色剤のお求めは、お買い上げの販売店、またはもよりのガス事業者（供給業者）にご連絡ください。

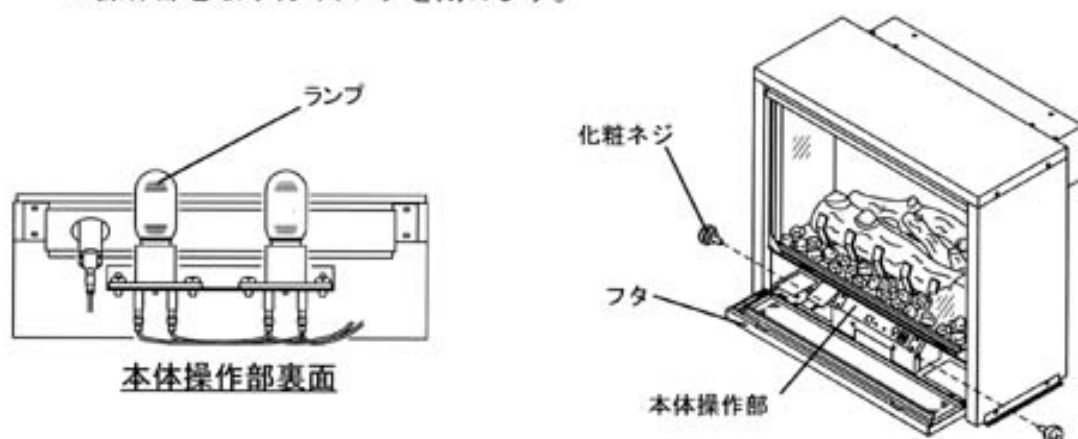
1. フタを手前に引き、フタを開けます。
2. 耐熱ガラスを外します。（24ページを参照してください。）
3. 擬木ユニットを外します。（24ページを参照してください。）
4. 古い炎色剤を取り除きバーナー燃焼部を掃除機で清掃後、新しい炎色剤をセットします。（14ページ 炎色剤のセットを参照してください。）
5. 交換が終わったらもとどおりにもどします。

※「特に注意していただきたいこと」、炎色剤について（7ページ）の項も参照してください。

■ おき火ランプ点灯の確認

- ランプは2灯使用していますが切れるとおき火が赤く光りませんので1灯が切れてもランプの交換を依頼してください。交換はお買い上げの販売店、またはもよりのガス事業者（供給業者）にご連絡ください。
- ランプの交換は2個同時に交換することをおすすめします。
- 使用しているランプは定格125V・20W・口金E17/20です。

1. フタを開け、操作部の化粧ネジを2本取り外します。
2. 操作部を手前に引き出し裏返してランプを交換します。
3. 操作部を取り付け、フタを閉めます。



■ 定期点検のおすすめ（有料）

- 安心してお使いいただくため、シーズンオフなどに定期点検（3年に一度程度）を受けてお手入れされることをおすすめします。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思っても、よく調べてみると故障ではない場合もあります。
修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

■ 次のことをお調べください。

現 象	点検のポイント	参 照 ページ
運転しない。 (おき火ランプが点灯しない。)	● 電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 ● 家の配電盤のヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ● 停電ではありませんか。 ● 本体操作部の電源スイッチは「ON」になっていますか。 ● リモコンがロックされていませんか。 ● リモコンの電池は正しくセットされていますか。 ● リモコンの電池は消耗していませんか。 ● リモコンは受信部に向けて操作していますか。	14 16 22 15 22 17
点火しない。 (おき火ランプが点灯する。)	● お部屋のガス栓が全開になっていますか。 ● 本体の器具栓が全開になっていますか。 ● ガス管内（ガスコード）に空気が残っていませんか。 ● マイコンメーターが作動していませんか。	16 16 ※
使用中に消火する。	● エアフィルターにほこりがたまっていますか。 ● 温風吹き出し口が障害物でふさがれていませんか。 ● 本体操作部の切タイマーが作動していませんか。 ● マイコンメーターが作動していませんか。	23 23 19 ※
よく暖まらない。	● 設定温度が低くありませんか。 ● お部屋の窓や戸が開いていませんか。 ● お部屋のガス栓は全開になっていますか。 ● 本体の器具栓は全開になっていますか。 ● 機器前方60cm以内に物が置いてありませんか。	20 16 16 13
炎の色が赤くならない。	● 炎色剤がバーナー燃焼部に正しくセットされていますか。 ● 炎色剤は古くなっていませんか。	14 25
おき火が赤くならない。	● おき火用ランプが切れていませんか。	25

※ お買い上げの販売店にご連絡してください。

故障かな？と思ったら

■ こんなときは故障ではありません

現 象	原 因 と 対 策
点火したとき「ポッ」という音がする。	● 点火音で故障ではありません。
点火・消火後「コッコッ」というキシミ音がする。	● 機器内部の部品が加熱や冷却されたときに、膨張・収縮をしたときの音で故障ではありません。
初めて使用するときやしばらく使用しなかったときなど、煙や臭いがでる。	● 機器内部に付着した油やほこり、耐熱塗料が焼けるためです。しばらくお部屋の換気をしながらご使用ください。
消火してもすぐ対流ファンが止まらない。	● 機器内部の温度を下げるためです。機器が冷えると自動的に止まります。
運転中に「カチン」と音がして炎の大きさが変化する。	● 設定温度に合わせてガス量を自動的に切り換えている音です。故障ではありません。
使用中や消火直後に電源スイッチを切つてしまい、すぐに再通電したが点火しない。	● 安全装置が作動すると点火しません。しばらく機器が冷えるのを待ってから使用してください。
運転中に「ブザー」が鳴る。	● この機器は自動消火タイマー機能があり連続使用できないようになり、消火する3分前より3回ブザーで消火時期をお知らせします。 ● 一度消火し再運転をしてください。
タイマー運転で点火1時間後ブザーが鳴り消火し、「緑」のランプが点滅する。 (「UP」点滅表示)	● タイマー運転で点火した場合、1時間たつと自動的に消火します。故障ではありません。 ● 運転スイッチを押し表示を解除し、再運転をしてください。
点火後、一定時間(切タイマーセット時間)が経過するとブザーが鳴り消火し、「緑」のランプが点滅する。(「UP」点滅表示)	● 設定時間が経過すると消火する「切タイマー」が作動したためです。故障ではありません。 ● 運転スイッチを押し表示を解除し、再運転をしてください。

- このほかに異常があるときや、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

安全装置が作動したときの処置

この機器には、安全装置が作動したときのお知らせ機能がついています。使用中に消火したら安全装置が作動していないか調べてください。

■ 安全装置作動後の処置

- 29ページ「安全装置の作動」の原因と処置の項をお読みになり点検後再運転操作をしてください。
- 再運転操作をしてもたびたび同じように作動を繰り返すような場合は使用を中止し、お買い上げの販売店、またはもよりのガス事業者(供給業者)にご連絡ください。

■ 安全装置作動表示の解除のしかた。

1. 運転スイッチ(本体操作またはリモコン)を押します。
 - 異常表示ランプ「赤」が消灯し、エラー「番号」の点滅表示が切りタイマー時間表示に戻ります。
 - 再運転操作にそなえて待機します。

■ 次の表示は故障です。

- エラー番号「31」「62」「71」「72」「73」、異常表示ランプ「赤」が点滅表示する。
- 再運転操作をしても同じエラー番号が繰り返し表示される場合は使用を中止し、お買い上げの販売店、またはもよりのガス事業者(供給業者)にご連絡ください。

■ 次の表示は故障ではありません。

1. 切タイマーの時間経過のお知らせ表示
 - エラー番号「UP」、タイマーランプ「緑」が点滅表示する。
 - 「操作のしかた」切りタイマーについて(18ページ)の項をお読みになり再運転をしてください。
2. 運転中に停電したことのお知らせ表示
 - エラー番号「00」、異常表示ランプ「赤」が点滅表示する。
 - 「操作のしかた」停電について(18ページ)の項をお読みになり再運転をしてください。



- 不完全な処置は事故のもとになります。絶対にお客様ご自身で修理なさらないでください。
不備がありますと火災・感電などの原因になります。
- この他に異常が感じられたときは使用を中止して、お買い上げの販売店、またはもよりのガス事業者(供給業者)にご連絡ください。

安全装置が作動したときの処置

■ 安全装置の作動

表 示	●表示部[1 1]点滅 ●異常表示ランプ「赤」点滅	●表示部[1 2]点滅 ●異常表示ランプ「赤」点滅
処置と はたらき	<点火ミス検出装置> ●点火ミスのとき生ガスの放出を防止する。	<立消え安全装置> ●使用中に炎が消えたとき運転を停止する。
原 因	●お部屋のガス栓、器具栓が閉じてない。 ●ガス配管(ガスコード)の中に空気が入っていた。	●ガス栓、器具栓が全開になっていない。 ●使用中にガスの供給がなくなった。 ●検出プラグの異常で炎を検知できなくなった。
処 置	●点検後、再点火をしてください。	●点検後、再点火をしてください。

表 示	●表示部[1 3]点滅 ●異常表示ランプ「赤」点滅 ●ブザーが15秒間鳴る。	●表示部[1 4]点滅 ●異常表示ランプ「赤」点滅
処置と はたらき	<不完全燃焼防止装置> ●不完全燃焼をする前に、消火する。	<過熱防止装置> ●使用中機器が異常に加熱したとき消火する。
原 因	●しめ切った部屋で長時間使用すると空気中の酸素が減少し、不完全燃焼し、一酸化炭素を発生する危険があります。 ●エアフィルターにほこりがたまっている。	●空気吸入口、温風吹出し口がふさがっている。 ●エアフィルターにほこりがたまっている。 ●機器の前方に障害物があつたりすると温風が再循環して吸気温度が高いため。
処 置	●十分に部屋の換気を行い、エアフィルターの掃除を行った後、再点火してください。	●機器が十分に冷えてから、エアフィルターの掃除や、障害物を取り除いてから、点火してください。

表 示	●表示部[0 5]点滅 ●異常表示ランプ「赤」点滅	●表示部[3 2]または[3 3]点滅 ●異常表示ランプ「赤」点滅
処置と はたらき	<フィルター目詰まり消火装置> ●フィルターが詰まると、消火する。	<室温異常消火装置> ●室温が高い場合、消火する。
原 因	●エアフィルターにほこりがたまっている。 ●空気吸入口、温風吹出し口がふさがれている。 ●機器の前方に障害物があつたりすると、温風が再循環して吸気温度が高いため。	●室温設定が高いため室温が高い。 ●他の暖房機の温風があたるため。
処 置	●機器が十分に冷えてから、エアフィルターの掃除や、障害物を取り除いてから、再点火してください。	●室温設定を適正にして、再点火してください。 ●他の暖房機の温風があたらないようにして、再点火してください。

アフターサービスについて

■ サービスを依頼されるときは

まず、26ページの「故障かな？と思ったら」の項をご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合には、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店、またはもよりのガス事業者（供給業者）にご連絡ください。

●アフターサービスをお申し付けのときは、次のことをお知らせください。

1. 氏名、住所、電話番号、道順（付近の目印等）
2. 型式名・・・DU320・DU320B
3. 現象・・・できるだけ詳しく
4. 訪問ご希望日

■ 保証書について

- 取扱説明書の34ページが保証書になっています。必ず「販売店名、購入日」などの記入をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みののち、大切に保存してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理いたします。

■ 補修用性能部品の最低保有期間について

- 補修用性能部品（機能維持のため必要な部品）の最低保有期間は製造打ち切り後7年です。

■ 転居または機器を移設される場合

- ガスの種類が異なる地域へ移転される場合は、調整、改造の必要があります。
転居先のガス種を確認のうえお買い上げの販売店、またはもよりのガス事業者（供給業者）にご相談し、調整してご使用ください。ただし、ガスの種類によって調整できない場合があります。
また、日本国以外での使用はできません。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事に専門の資格が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店、またはもよりのガス事業者（供給事業者）にご連絡ください。
- 転居、移設に伴う調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。

長期間使用しない場合

- 暖房シーズンが終って、次のシーズンまで長時間使用しない場合は、次の操作をしてください。

1. ガス栓を閉めます。（但し、ガス栓が閉閉ツマミの無い「ガスコンセント」の場合は、ガスコードのソケットを「ガスコンセント」から外すと自動的に閉栓します。）
2. 電源スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントより抜きます。
3. 23ページの「お手入れ」を行なってください。
4. 古い炎色剤を取り除きバーナー燃焼部を掃除機で清掃し、炎色剤はセットしないでください。

仕様・寸法図

■ 仕様

品 名		DANROX320F・DANROX320B
型 式 名		DU320・DU320B
種 類	燃焼方法	ブンゼン式
	給排気方式	開放式
	放熱方式	強制対流式
点火方式		連続放電点火式
操作方式		赤外線リモコン方式(1部本体操作も可能)
暖房のめやす	木 造	8 畳 (13.0㎡) まで
	コンクリート	11 畳 (18.0㎡) まで
使用ガス		13A
ガス消費量		2.91kW
外形寸法 (mm)		高さ535×幅600×奥行325
質量(本体)		30kg
電気関係	電 源	AC100V 50Hz/60Hz
	消費電力	60W 50Hz/60Hz
	電源コード長さ	1.5m (L型)
	出力コンセント	AC100V 1A (換気扇連動用)
安全装置		・立消え安全装置 ・過熱防止装置 ・不完全燃焼安全装置 ・室温異常消火装置 ・温風遅延装置 ・転倒時ガス遮断装置 ・フィルター目詰まり消火装置 ・切タイマー (消し忘れ) ・ファン回転検知装置 ・過電流防止装置 ・停電安全装置
ガス接続	DANROX320F	ガスコード (ガスコード長さ1mが付属品として同梱)
	DANROX320B	ガス用フレキ管 (15A) (機器本体に接続されています)
付 属 部 品		・標準据付部品一式 ・取扱説明書 (保証書付)
		・工事説明書 (DU320B)

※ 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

※ ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

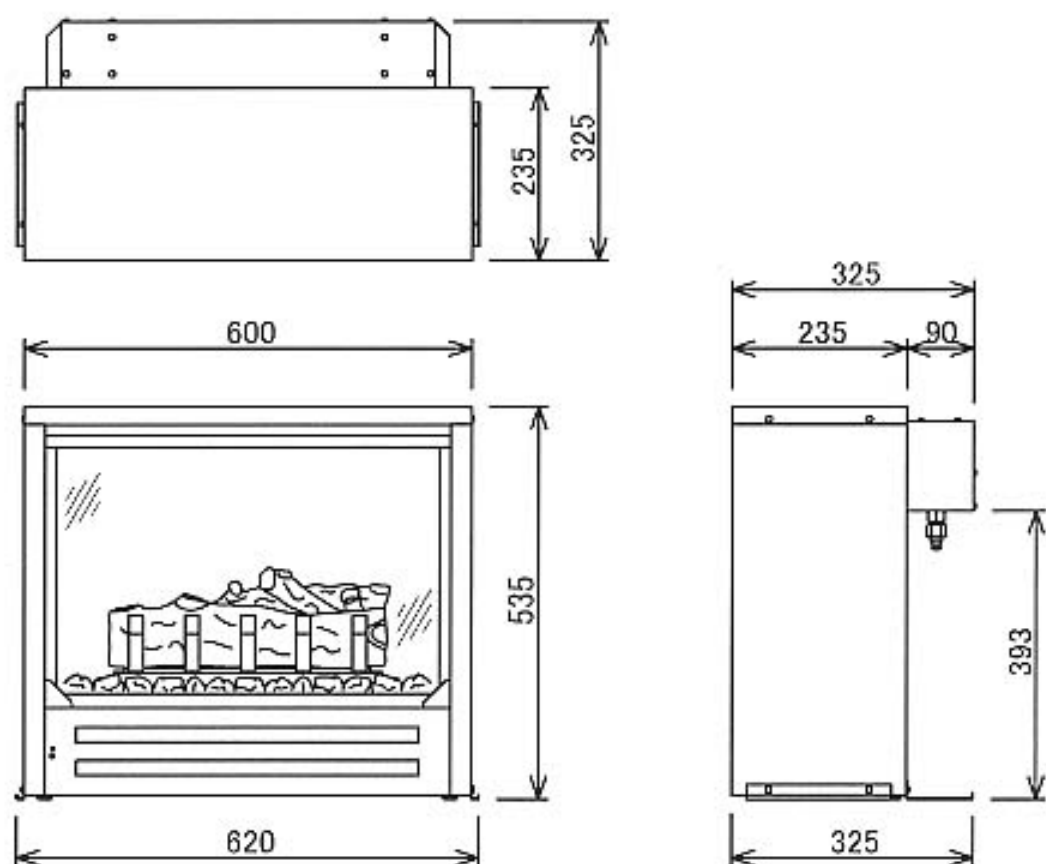
※ 暖房のめやす

- ① ガスファンヒーターの暖房のめやすは、室内外温度差15℃の「温暖地」(東京、大阪など)を基準にしています。
- ② 「木造」とは、木造戸建住宅、「コンクリート」とは、コンクリート集合住宅を指します。いずれも一重窓で断熱材なしの建物です。断熱材が施してある場合は約1.2倍の広さまでがめやすとなります。

(社団法人 日本ガス石油機器工業会の自主基準によります。)

仕様・寸法図

■ 寸法図



MEMO

保証書

型 式 名

DU320・DU320B

上記本体をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は、お客様の正常なご使用状態において、万一故障した場合に、本書記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。
お買上げの日から下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

記

- 1.保証期間は、お買上げの日から2年間とし、本体(リモコンを含む)を対象にします。
- 2.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従って正常な使用状態で故障した場合は、お買上げ販売店が無料修理いたします。なお離島および離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- 3.サービス員がお伺いした時に、保証書をご提示下さい。
- 4.保証期間内においても、次の場合は有償修理といたします。
 - (1)住宅用途以外でご使用になる場合の不具合(例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載)
 - (2)取扱説明書等の記載事項によらないでご使用した場合の不具合
 - (3)器具を調整、改造された場合の不具合(但し、当社都合の場合はのぞきます)
 - (4)お買上げ後、取付場所の移動、落下等による不具合
 - (5)建築躯体の変形等器具本体以外に起因する当該器具の不具合、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う摩擦等により生じる外観上の現象
 - (6)強い腐食性の空気環境に起因する不具合
 - (7)犬、猫、ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
 - (8)火災、落雷、地震、噴火、洪水、津波等の天変地異または、戦争、暴動等の破壊行為による不具合
 - (9)電気の供給トラブル等に起因する不具合
 - (10)指定規格以外のガス、電気または熱媒等をご使用したことにより起因する不具合
 - (11)本保証書を紛失された場合
 - (12)本書のお買上げ年月日、販売店名の記入のない場合、或いは字句を書き換えられた場合
- 5.無料修理やアフターサービス等についてご不明な場合は、お買上げの販売店または、弊社へお問い合わせ下さい。
- 6.本書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

株式会社 **デンロックス**

〒154-0003 東京都世田谷区野沢4-2-19 TEL 03(3424)2125

■ お買上げ日および販売店

お買上げ日	平成	年	月	日
販 売 店				扱 者 印
住 所				
電話番号				

修理記録

この本体の修理記録は、本体内の故障診断シートに記録します。

■ お客さまへ

- 1.この保証書をお受け取りになる時に、販売年月日、販売店、扱者印が記入してあることを確認して下さい。
- 2.本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。
- 3.無料修理期間経過後の故障修理等につきましては「アフターサービス」の項をご覧ください。
- 4.この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

販 売 者	株式会社 ダンロックス	
本 社	〒154-0003 東京都世田谷区野沢4-2-19	TEL.03(3424)2125
大阪営業所	〒565-0832 大阪府吹田市五月が丘南9-8 ベルビュー五月ヶ丘BF	TEL.06(6337)8651
製 造 者	株式会社 世田谷製作所	
	〒154-0003 東京都世田谷区野沢4-2-19	TEL.03(3424)2121